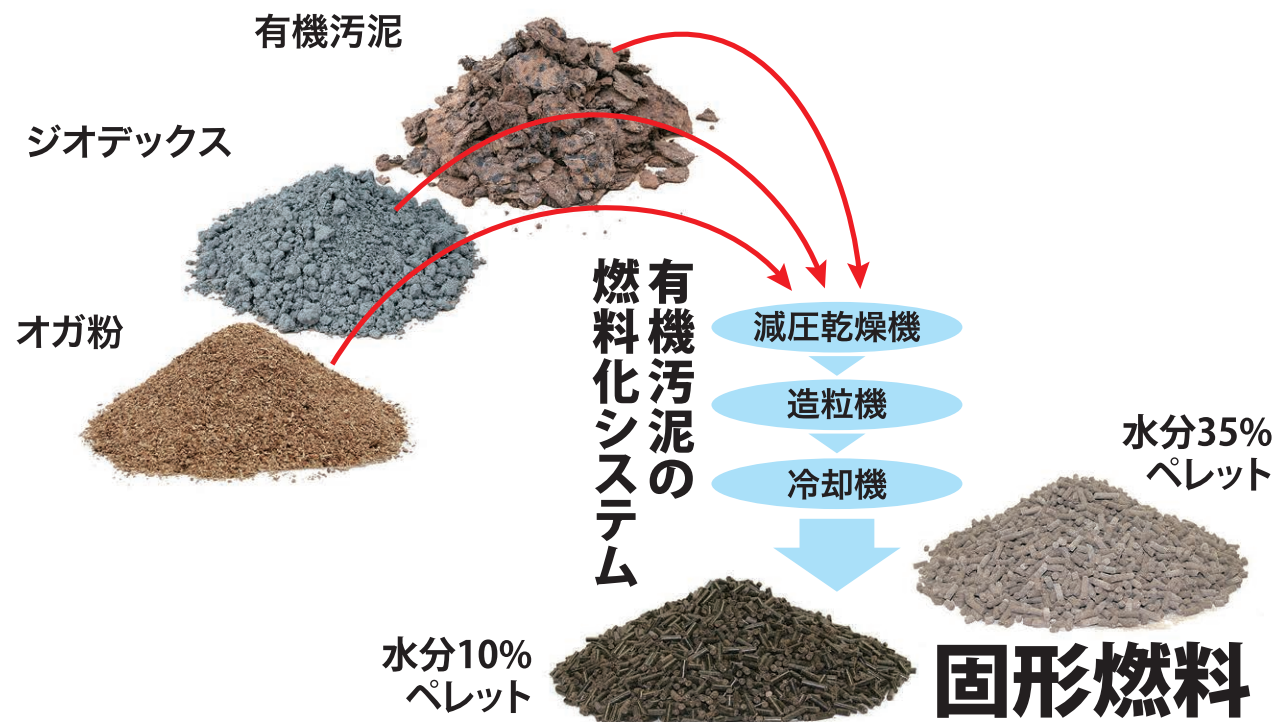




分析データ

	汚泥	ジオデックス	オガ粉	低位発熱量	悪臭
D-1	下水消化汚泥	—	—	2,240kcal/kg	有り
D-2	下水消化汚泥	9%	9%(含水率10%)	3,570kcal/kg	大幅に減少
D-3	下水生汚泥	—	—	3,300kcal/kg	有り
D-4	下水生汚泥	10%	10%(含水率10%)	4,500kcal/kg	大幅に減少

備考: ジオデックス使用により固形燃料としての熱量の増加と悪臭の減少ができます。

御池鐵工所は一連のテスト機を常設しています。ご計画にあたっては、実証実験もできます。

■主な営業品目

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 建設系混合廃棄物リサイクルプラント 下水汚泥の固形燃料化プラント RPF製造プラント 容器包装プラスチックリサイクルプラント ペットボトルリサイクルプラント 圧縮梱包プラント 廃木材有効利用プラント 木質ペレット製造プラント | <ul style="list-style-type: none"> 粗大ゴミ破碎・選別プラント 食品残渣リサイクルプラント パーク堆肥製造プラント 各種廃棄物中間処理プラント 多目的圧縮成形機 多目的造粒機 バイオマス温水ボイラー バイオマス蒸気ボイラー | <ul style="list-style-type: none"> 粗大ゴミ破碎機 大型破碎機 移動式破碎機 プラスチック破碎機 おが粉製造機 モミガラ粉碎機 各種破碎・粉碎機 | <ul style="list-style-type: none"> 傾斜型選別機 比重選別機 篩機 各種選別機 減圧加熱乾燥機 各種乾燥機 各種搬送設備 |
|---|--|--|--|



未利用資源の有効利用をめざす

株式会社 御池鐵工所

本社・工場 〒720-2124 広島県福山市神辺町川南396-2
TEL(084)963-5500(代) FAX(084)963-5508

札幌営業所 〒060-0001 札幌市中央区北1条西三丁目3-31 古久根ビル8F
TEL(011)223-1208(代) FAX(011)223-1207

関東営業所 〒333-0855 埼玉県川口市芝西二丁目4-19
TEL(048)261-1166(代) FAX(048)261-7115

九州営業所 〒813-0034 福岡市東区多の津四丁目9-1 OKIビル301号
TEL(092)629-0450(代) FAX(092)629-0451

ホームページ <http://www.miike.co.jp>

リサイクル・ルネッサンス
MIKE

有機汚泥の燃料化システム

ジオデックス利用による新しいタイプの固形燃料



未利用資源の有効利用をめざす
株式会社 御池鐵工所

MIIKE

有機汚泥の燃料化システム

ジオデックスの利用による新しいタイプの固形燃料

有機汚泥、下水処理場、食品工場、の排水処理場、畜産の排水処理場等より毎日発生する有機汚泥は、含水率が高く、悪臭が発生します。

その処理として、現在は埋立地で埋立処分、焼却炉で化石燃料を使用しての燃焼処理、セメント工場へ有償での処理、メタンガスを醗酵処理してガス利用してリサイクルさせても消化汚泥が発生します。又、悪臭がするので炭化処理方法もありますが、設備費も高価になります。

これらの諸処理方法が行われていますが、いずれにしても多額の経費をかけて毎日発生する汚泥処理をされているのが現状です。

本システムは、有機汚泥にオガ粉（剪定枝、間伐材より作る）と、ジオデックスをそれぞれ10%前後配合して、減圧乾燥で水分35%程度に仕上げて造粒機で直径6ミリ長さ30ミリ程度に成形し、冷却機で冷却して含水率15%程度に仕上げます。

悪臭も少なく、ハンドリングも容易で、有機汚泥より発熱量の高い良質な固形燃料を製造するシステムです。

できあがった固形燃料は温水機、蒸気ボイラーの燃料に有効利用できます。

ジオデックスを配合することによる固形燃料の特徴

- 1 悪臭が大幅に減少します**
有機質特有の腐敗臭が激減します。
- 2 燃料としての発熱量が高くなります**
ジオデックスを10%混入すると発熱量は約1000～1200kcalアップします。
- 3 乾燥仕上がり含水率を35%WB前後で固形化できるため、乾燥機の運転コストの低減ができます。**
- 4 バインダーの働きがあり、安定した良質の成形物が生産できます。**
- 5 疎水性に優れていて長期の保管ができます。**

処理対象物 下水汚泥（例：ジュース工場、缶詰工場、漬け物おから等の食品工場等）
有機汚泥（の有機物残渣等に適応できます。）

“ジオデックス (Geodex)”の名称の由来と願い

地球「Geo」、汚泥「ode」、可能性を秘めた姿「X」、の3つの語源を組み合わせ「Geodex」の名称としました。

人間が作り出してきた廃棄物を未利用資源と考え、地球環境の浄化と再生の一助となることを願いとして開発した触媒です。

固形燃料製造システム

処理能力 2～25T/日/1基当り

